参考資料６
令和２年７月 31 日
地球温暖化対策推進懇談会
検討部会
環境政策課

事業者へのヒアリングの実施について

１．ヒアリングの目的

- 事業者が実施する取組みや区に求める取組み等について把握し、得られた情報を基に施策検討を行う。
- 特に区と連携した取組みや中小企業への展開を念頭に情報を収集する。
- 優良な取組みを把握し、計画に掲載する事例の材料とする。

２．ヒアリング対象事業者

- 区内で先進的に取組む事業者
- 昨年度の事例調査で把握した事業者

ヒアリング事業者一覧

事業者名	緩和	適応	取組み状況／ヒアリングで得たい情報
三菱地所株式会社	○	○	・ 暑熱対策及び水害対策を数多く実施 ・ 2020 年 2 月に RE100 への加盟と TCFD 提言への賛同表明を発表 ・ 大丸有まちづくり協議会を運営し 2013 年に策定した「大丸有サステイナブルビジョン」を基に様々な取組みを展開
			・ 今後の取組みの方向性 ・ 区との連携 ・ 情報化に関する課題、中小企業で実施しようとする際に想定される課題や有用な区の支援の内容等 ・ オフィスビルの需要予測、形態変化に関する想定
日本郵船株式会社	○	○	・ TCFD 要求に沿った気候関連財務の情報開示を実施
			・ 情報化に関する課題、中小企業で実施しようとする際に想定される課題や有用な区の支援の内容等
東京地下鉄株式会社	－	○	・ 駅への浸水防止（防災扉の設置、換気口への浸水防止機の整備）や浸水シミュレーション及び東京都洪水ハザードマップの浸水想定を考慮した総合的な浸水対策の実施
			・ 建物における浸水対策の内容 ・ 駅での熱中症の発生が多いため、WBGT 測定やその情報開示についての区との連携の可能性
（未定）	－	○	・ 建物浸水対策チェックリストに関する相談先（事例調査において候補を抽出予定）

３．ヒアリング実施内容（案）

（１） ヒアリング実施時期

８月中

（２）ヒアリング内容

	項目	内容
緩和	１.事業者が実施する温暖化対策の実施状況	1.1　自社の温室効果ガス排出量の把握状況 1.2　温暖化対策の目標設定について 1.3　温暖化対策の実施状況、実施予定 1.4　実施にあたっての課題
	２.区との連携について	2.1　区と連携した温暖化対策について（実施中のもの） 2.2　連携のアイデア（今後） 2.3　連携にあたっての課題
	３.計画に関するご意見	3.1　現行計画に対する認識（感想） 3.2　改定にあたってのご意見 3.3　区及び事業者の役割 3.4　区に期待すること
	４．その他	－
適応	１.気候変動の影響への適応について	1.1　自社活動と気候変動影響の関係性（認知・理解） 1.2　リスクやチャンスをどのように捉えているか（具体的内容） 1.3　適応のための具体的な取組みの実施状況 1.4　実施にあたっての課題
	２.区との連携について	2.1　区と連携した適応策について（実施中のもの） 2.2　連携のアイデア（今後） 2.3　連携にあたっての課題
	３.計画に関するご意見	3.1　計画策定にあたってのご意見 3.2　区及び事業者の役割 3.3　区に期待すること
	４．その他	－